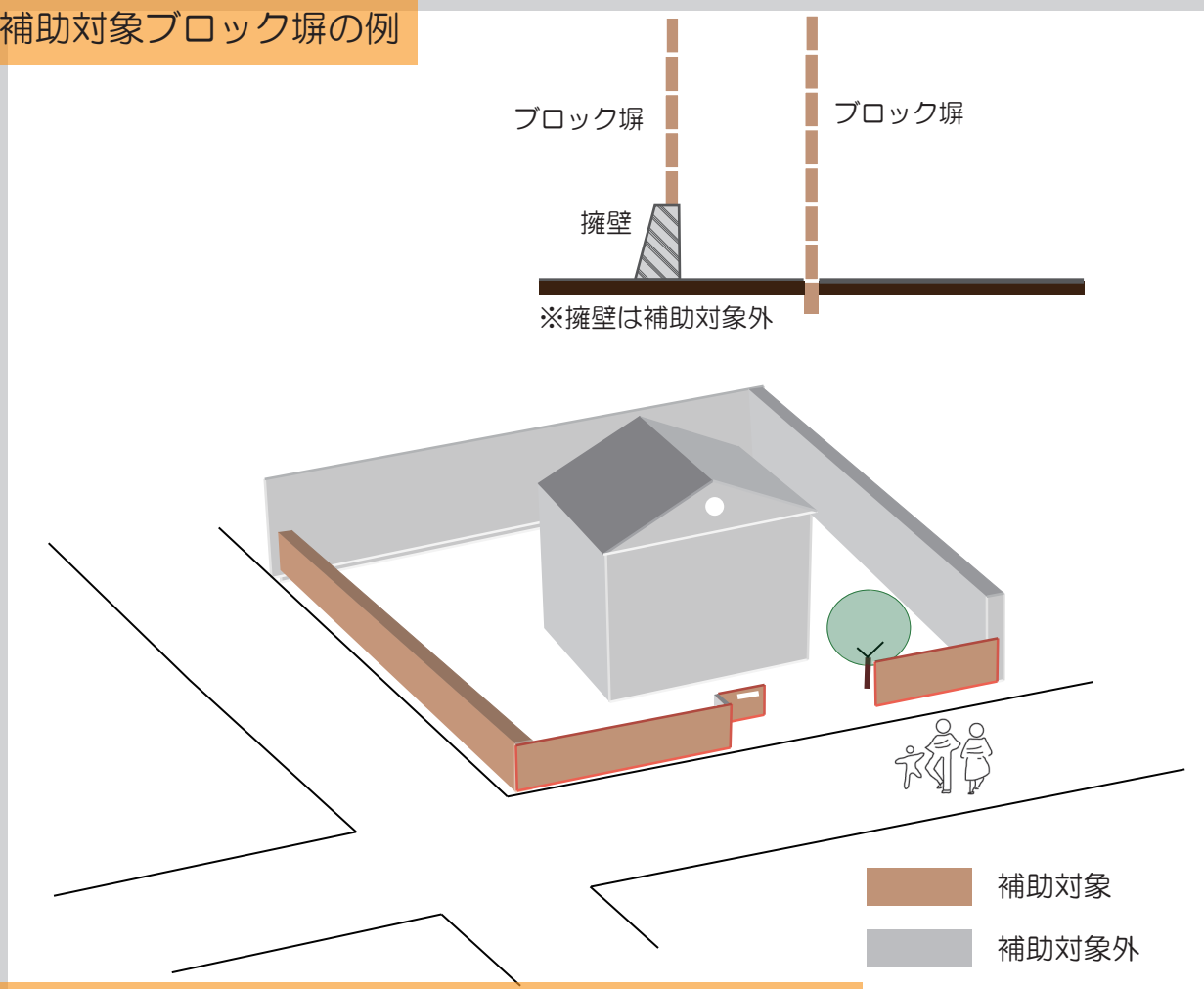


○地震などの自然災害や老朽化に伴う危険ブロック塀の撤去・改修を推進

補助対象ブロック塀の例



ブロック塀等の安全性の確認項目（チェックリスト）

項目	コンクリートブロック塀の基準		組積造の塀の基準	適否
塀の高さ	地盤から 2.2m 以下		地盤から 1.2m 以下	
塀の厚さ	高さ 2m 超の場合	厚さ 15 cm 以上	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の 1/10 以上	
	高さ 2m 以下の場合	厚さ 10 cm 以上		
擁壁	塀の高さが 1.2m を超える場合、塀の長さ 3.4m 以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控壁がある。		塀の長さ 4m 以下ごとに塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控壁がある又は壁の厚さが必要寸法の 1.5 倍以上ある。	
基礎	コンクリートの基礎がある。			
傾き、ひび割れ等	塀に傾きやひび割れがない。人の力でぐらつかない。			
※上記確認項目すべてが基準を満たす場合のみ、以下の項目を確認				
鉄筋	(塀の壁内) 直径 9mm 以上の鉄筋が、縦横とも 80 cm 以下の間隔で配筋され、かつ縦筋の末端は壁頂部及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けがされている。 (控壁の壁内) 直径 9mm 以上の鉄筋が配筋されている。			
基礎	塀の高さが 1.2m を超える場合	基礎の丈 35 cm 以上 根入深さ 30 cm 以上	根入深さが 20 cm 以上	

※確認項目が1つでも「適否」欄が×となった場合に補助対象となります。